

フジコーアボレーシヨン

中小企業格付けで「a a」評価

小諸市御影区で廃棄物の処理再生などを行なうフジコーアボレーシヨン（山口幸男社長）は、このほど、日本格付研究所（JCR）が行なう「中堅・中小企業格付け」で、最上位に次ぐ2番目の評価である「a a」を得た。

格付けは、過去5年間の決算書をもとに、JCRが中堅・中小企業の財務的な信用力を独自の手法で評価したもので、「a a a」から「c」まで9段階に

分かれる。このうち、同社が得た「a a」の評価は、「財務面で見たい」と定義され、この先3年間の平均推定倒産確立は0・133%となっている。「a a」の評価は、国内で廃棄物処理再生を行う業者の中でトップという。同社の山口藤吉郎会長は、「評価は第3者機関が確固たる根拠で行つたもの。こうした評価を得られる事業所が地域にあることを知つてほしい」と話す。



格付けの証書を手にする山口社長